

令和3年第6回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和3年6月17日 午後2時00分
- 2 閉会 令和3年6月17日 午後3時00分
- 3 会議に出席した委員
鈴木欽也教育長、高崎佐智江教育長職務代理者、金田真也委員
太田孝雄委員、天野千栄子委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増山禎之
教育総務課長 大羽浩和
学校教育課長 近藤智彦
生涯学習課長 山田正勝
スポーツ課長 粕谷幸充
文化財課長 天野敏規
図書館長 是住久美子
教育総務課教育総務係長 彦坂幸子
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第6回定例会議事日程

日 時 令和3年6月17日(木)

午後2時

場 所 南庁舎4階 政策会議室

1 会議録署名者の指名

2 教育長報告事項

3 報告事項

(1) 教育委員連絡報告事項

(2) 田原市議会第2回定例会一般質問について

4 その他

開 会 午後 2 時00分

教育長

本日は、ご多用のところ、ご出席くださりまして、ありがとうございます。

ただいまの出席者は、5名であります。定足数に達していますので、令和3年田原市教育委員会第6回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

教育長

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、高崎委員と天野委員のご両名を指名させていただきますのでよろしく願いいたします。

教育長

それでは議題に先立ち、教育長報告を私のほうからさせていただきます。

緊急事態宣言が出ていたということもございまして、当初の予定の半分くらいが、中止や延期、書面会議に変更になっております。緊急事態宣言については、本日、解除の方向でなされるようではありますが、まだ、通常の生活に戻るというわけではありませんので、このような状況が一刻も早く改善されて様々な活動が通常通りに行われるようになるようなことを願っております。

それでは、主なものについて、ご説明させていただきます。

5月14日、前回の教育委員会定例会の後、伊良湖岬小学校の新校舎見学に参加しました。非常に魅力的なデザインであり、とても素晴らしいものができたなというように思っております。

素晴らしい環境というものが、やはりより良い教育を進めていくという上では、本当に意味を持つものだということを改めて実感しました。子ども達が、あの校舎を見たときに、おそらく大変な喜びを持って、学校へ入っていくかなということを想像しまして、9月の開校に向けて、今、引っ越しの準備であるとか、様々なことで大変かと思いますが、準備のほうをしっかりと進めていただきたいというように思っております。

5月23日、田原文化協会創立50周年記念式典が田原文化会館で開催されました。コロナ禍の中で開催も危ぶまれたのですが、文化協会の方々の熱意で何とか規模を縮小して、形も変えて開催をするということができました。

5月26日、東三河教育長会議が新城設楽総合庁舎で開催されました。県教委からの報告や連絡、東三河8市町村の情報交換を行いました。プール使用のことであったり、コロナ禍での各市町の困っていること、その中の取組であったりとか、様々なことを情報交換させていただきました。

5月27日、全国学力学習状況調査が実施されました。昨年は、実施されなかったため、2年ぶりの実施というようになりました。各学校、特に問題なく実施できたというように聞いております。昨年は、学校の授業日も減りましたし、様々な制約の中での学習であったものですから、どんな結果が出るのかなというのが、若干心配ではありますが、何とかこういった状況でも、子ども達の学力はしっかり保障ができたというようなことに、ぜひなってほしいなということを願っています。

6月9日から学校訪問が始まり、6月9日の高松小学校、6月14日の神戸小学校、6月17日、本日の午前中に田原東部小学校へ訪問してまいりました。

緊急事態宣言が発令されたため、予定を変更して、半日日程等短い時間にして、子ども達の活動も縮小した形で行われました。本日までで3校訪問させていただいたのですが、各学校とも昨年に引き続いて、コロナ対策をしっかりと取った上で、教育活動をしているという姿が見られて安心しました。

こうした状況の中ではあるのですが、各学校とも、子ども達は落ち着いていて、学習に集中できており、各学校が非常に努力しているということと、子ども達もその中で、この状況を受け入れて、しっかりやっているなということを感じました。子ども達の表情も落ち着いているだけでなく、非常に明るくて、コロナ禍ではあるのですが、学校生活を楽しんでいるというような姿も見ることができました。

それから、どの学校もいくつかのクラスで、タブレットを使った授業を参観することができました。まだ、使うことに慣れるというような段階ではありますが、使っているところを見ると、子ども達は結構使い慣れているような様子も見られて、これからこういったことが増えていって、子ども達がもっと活用して、学習活動を深めるような、そんなようなことが大いに期待できるなど思った次第でございます。

簡単ですが、私からの報告は以上とさせていただきます。

今の報告につきまして、何かご質問等がありましたら受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

特にご質問もないようですので、教育長報告事項を終わります。

教育長

続いて、報告事項に入りたいと思います。

では、教育委員の皆様方の連絡・報告事項を順次お願いいたします。高崎委員からお願いいたします。

高崎委員

私も教育長がおっしゃったのと同様に、前回の定例会後、伊良湖岬小学校の新校舎見学と、6月14日の神戸小学校に学校訪問にお伺いいたしました。

伊良湖岬小学校は、とてもすばらしい校舎で、放課後子ども教室の

スペースもあり、また、避難場所にも最適だなということを思いました。

14日に神戸小学校の学校訪問ですが、まず、神戸小学校のスローガンは、「為せば成る レッツ！チャレンジ！神戸小」ということだそうです。

本年度の新たなチャレンジとして、チャレンジ研修スタート、児童文集作成、体操服の見直しをされているそうです。校長室には、新しい素敵な体操服が飾られました。

あと、校訓として「まごころ」。そして、目指す子ども像として、「一つのことを 真心をもって 実行する子」を掲げ、深く考え判断する子、周りの人を大切にできる子、困難に負けず粘り強く努力する子を目指す子ども像とされているそうです。

このように、学校全体で目標を持っていらっしゃる、それを先生方がとても熱心にされていて、先ほど教育長さんもおっしゃっていましたが、コロナ禍ではありますが、子ども達の生き生きした姿をみることができ、また、不登校が一人もいらっしゃらないということにびっくりいたしました。

また、タブレットとかモニターを使った授業というのを拝見いたしました、先生方がこれから慣れていかれると、もっと子ども達も活用していくようになるんだろうなということを思いました。

校長先生がICTを使って便利になるけれども、先生方が苦勞をしたりとか、自分たちがスキルアップをするための努力をやってほしいというようなことをおっしゃっていたのが、この便利な世の中になって、とても印象的でした。

あと、私、実は教育委員の話と少しずれてしまうのですが、
「学校の当たり前をやめた」の著者である、東京の千代田区麹町中学の先生の講演会が5月24日にありまして、お話を伺ってまいりました。

著書にもあるとおり、宿題は必要ない、クラス担任は廃止、中間・期末テストも廃止、このようなことを伺って、本当に時間がすぐに過ぎたほど興味深いものでした。先生方の時間外労働というか、長時間労働というのが、若い先生方には精神的にバランスを崩しやすいようになっているということが、たまたま中日新聞に載っておりまして、そのために管理職の先生方が今、とてもご努力されているんだなということを学校現場に伺いますと感ずることが出来ます。

ただ、一つ私の疑問は、管理職の先生方も同様に、おそらく世代的にもっと一所懸命にやっていたらと思うので、先生方も気持ちよく、そして子ども達に質のいい教育ができるように、もっともってほしいなということを、本日の中日新聞を見て思いました。

少し神戸小学校のこととずれてしまったのですが、以上です。
ありがとうございました。

教育長

続いて、金田委員お願いいたします。

5月14日の教育委員会定例会の中で、田原市教育総合大綱の課長さん方の説明を聞いた後、もう一回自分でうちへ帰って見直してみたところ、感じたことというのがありました。それは、仕事の精査というのをやってもらって、その時点で多忙化を解消してほしいということと、あと、各現場で急速にデジタル化が進んでいるんだなというのを感じさせていただきました。

定例会終了後の伊良湖岬小学校見学会は、一言で言うと、とてもすばらしい施設だなと思いました。体育館に入ったときは鳥肌が立って、それぐらい感動いたしました。

ただ、この施設を建て、この先使っていくにあたって、やはり自分は経営者なので一番考えるのは、維持管理費というのをいかに抑えたつくりをしていくかというのが、一番大事なかなと感じさせていただきました。今後、維持していくのは子ども達なので、そういったことが子どものためなのかなとそのように感じさせていただきました。

次に、5月17日に男女共同参画推進懇談会というのがありましたけれども、今回は書面会議でした。このお話をいただいたときに、非常に難しい問題にかかわっていくんだなと、そのように感じました。ただ、この書面開催を読んだときに、男女共同参画啓発発表会ということで、市内の小中学生の共同参画についての作文をインターネットに掲載してあったので、それを読ませてもらいました。

育児のことについてのことだとか、学校の男女混合名簿、職場の給与や昇進だとか、中学生の男女共同についての文章を見たときに、子どものときからこういった問題意識を持つということが、とても大事なかなというように感じさせていただきました。次回会議が開催したとき、どんな意見が言えるのかなと思いつつながら、今度の会議は楽しみに出席しようかなというように思っています。

本日、午前中に学校訪問で田原東部小学校に行つてまいりました。梅雨の晴れ間ということで、非常に蒸し暑かったですけど、エアコンが活躍していて、改めて導入してよかったんだなとそのように感じさせていただきました。

あと、部活動の運営方法を検討するということが書かれていたので、それを校長先生に質問させていただいたら、東部小学校としては、やらない時期を定期的に設ける。シーズンオフを設けるということで、部活動をやらない日を設けるというのは非常にいい考えだなと思いました。

また、いずれは部活動を放課後の選択の一つとして、保護者に考えてもらって、うちはクラブがあるので、部活動は参加しませんよとか、そういう選択肢の一つとなっていくのがいいのかなと、そのような話をされていました。ただ、自分が育った環境というのは、部活をとに

かくやって、部活動で先生との信頼関係ができて、部活をするために学校に行っていたところもあったので、こうなっていくのかと残念な反面、これも一つ、こういう道もあるのかなと、複雑な心境で聞かさせていただきました。

最後に、急速にデジタル化が進んで、学校の中でも進んでいるのですけれども、そこで校長先生が、自分がICT化のブレーキにならないように気をつけたい。ただ、これだけに頼っていると人間的に駄目になってしまうのかなというような言葉が印象的でした。

帰り際にプールを見させてもらったのですけれども、水漏れだったり、内張りの劣化がひどく進んでいて、学校プールの在り方の検討が急務となっているんだなというのも実感させていただきました。

総合的にまとめて、この教育委員会の席でも、もしかしたらタブレットを使って、会議をしていくということもとても大事なことなのかなと、そのように感じさせていただきました。

自分からは以上です。

ありがとうございました。

続いて、太田委員をお願いします。

教育長

太田委員

教育委員としては、伊良湖岬小学校の新校舎の見学、これ1点でございます。皆さんが感じられたように、大変すばらしい設備で、中だけでなく、外の環境も自然の中で子ども達が心豊かに育つような、そういう環境ではないかというように思いました。設備、環境等、これから多様な教育活動が想像されていく、すばらしい学校だというように思いました。

それから、先ほど教育長さんから話がありましたが、田原市文化協会の創立50周年の春の文協まつりが、5月21日から23日までありました。コロナ禍の中で実施をするということで、万全のコロナ対策を取りながら、また、皆さん方のご理解を得ながら開催できました。市長をはじめ、市当局の多くの方々にご出席をいただきました。ありがとうございました。

それからもう1点は、赤羽根小学校の学校評議員会が6月7日にありまして、私は自治会長をやらせていただいておりますので、評議員という立場で学校評議員会に出させていただきました。赤羽根小学校は10名評議員がおりまして、結構数は多いなというように思いました。

内容としましては、昨年まで学校教育課長でした渡辺校長先生の学校経営のお話がありまして、本年度、「感動いっぱい学校」ということで、授業、学校行事等いろいろな場面で子ども達に感動を与えたいということでした。また、校長先生としては、校内だけでなく、保護者、地域とも感動を共有したいというこういうような考えをお持ちで、ブログを毎日更新して、子ども達の様子をどんどん発信をしているということにも取り組んでみえました。

授業参観、子ども達はコロナ禍の中でしたけれども、生き生きと取り組んでおり、特に低学年、1、2年生が、1年生はまだ保育園から入学してわずかだと思いますけど、とても先生の授業に集中をしております、明るくいい授業ができていたように思います。

意見交換の中でも、ほかの評議員の方々も、やはり子ども達がとても明るく授業を生き生きやっているとということと、学校環境、教室環境、とても気持ちのいい環境で子ども達が生活できているというようなお話がありましたので、評議員という立場ですけど、半分自分が学校経営のほうの側の立場になったような感じで、とてもうれしく思いました。

学校現場は、コロナ禍の中でいろいろな取組が中止されて、我々が学校を訪れることも大変少なくなってきましたけれども、今回学校評議員で赤羽根小学校に行けたこと、それからまた、明日東部中学校、それから29日に清田小学校のほうへ学校訪問させていただきですけど、子ども達あるいは先生方の学校生活の様子を見ることができて、大変楽しみにしております。

以上です。

ありがとうございました。

最後に天野委員をお願いします。

私も皆様と一緒に伊良湖岬小学校の新校舎を見学させていただきました、天井の高い廊下ですとか、図書館は本当にきれいで、ここで子ども達が生き生きと本を身近に感じられるような環境ができるのが想像できて感動いたしました。

実は、2階のテラスから見えるぐらいのところに私の家業で借りているハウスがあり、いつも前の道路を通るのですが、神社の前の道がだいぶスクールバスが通るおかげで広がってまいりまして、工事期間を見ますと8月31日までと書いてあるものですから、伊良湖岬小学校が開校するというに伴って、周りの私たちにとっても道路が便利になるなどありがたく思っております。

あと、私のすぐ下の妹が伊良湖岬保育園で保育士をしております、運動会等でお邪魔できるのが楽しみだと申しておりました。取り急ぎ9月の開校が楽しみです。

以上です。

ありがとうございました。

次に、報告事項（2）田原市議会第2回定例会一般質問について、事務局から報告をお願いします。

令和3年第2回の定例議会の資料ということで用意させていただいております。

議案については既にご案内のとおり、2つ関係がございまして、議案30号田原市市立学校設置条例の一部改正ということで、こちらにつ

教育長

天野委員

教育長

教育部長

いては伊良湖岬小学校が新しくできることによって、住所が変更されたということに対する議案でございます。

もう一つ、議案33号補正予算がございます。こちらのほうは、補正の増額と減額両方ございます。

次に3ページのほうを見ていただきますと、議案ではなく、報告事項として公益財団法人華山会の経営状況についてということで、経営状況と運営状況の報告をさせていただきました。

次のページをお願いいたします。

こちらからは、メインの一般質問のほうになります。教育関係の一般質問については、教育委員会だけの一般質問というのは今回ございませんで、福祉だとか市役所全体の関係する中で教育部門についてという形のものでございます。

まず、4ページの公明党田原市議団の辻議員からの一般質問でございます。こちらのほうは、女性、子ども・若者の社会的孤立防止についてということの質問がございました。

その中の小項目で、孤立する子ども・若者への支援についてということで質問がございました。こちらのほうは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引く中、子ども・若者の孤立が深刻化しています。孤立している当事者は、SOSを出せず、また、外からは見えにくい。SOSを出しやすい環境整備や孤立している当事者の声を丁寧に聞き、支援につないでいくことは必要であると考えerということで、声を上げにくい子どもや若者をサポートする体制と支援の状況について伺いますという質問がございました。

今回、内容が直接ではなかったものですから、資料は用意しませんので、口頭でお願いしたいと思います。これについて、福祉部長の答弁がございまして、2回目の質問のところでは教育関係があたりまして、子どもが多く時間を過ごす小中学校では、具体的にはどんな取組をしていますかという2問目がございました。そちらのほうでは、このように答えさせていただきました。

学校や家庭での生活に関するアンケートを定期的実施し、それをもとに、教職員が児童生徒と1対1で話をする時間を確保することで、声を上げにくい児童生徒が、安心して悩みを打ち明けられる取組を行っておりますと、そのような答弁をさせていただきました。

次に、これはなかなか難しい話ですが、生理の貧困という言葉がありまして、こちらに対する質問もございました。社会福祉協議会で生理用品等を配布しているということがございますが、それについてほかの施設、学校関係ではどのようになっていますかという質問を受けました。

それについて、生理の貧困の問題は見えにくく、相談しにくい問題です。そのため、小中学校では、児童生徒の何気ない会話や家庭環境

の様子などにも気を配るようにしております。

また、生理用品につきましては、全ての小中学校の保健室に常備しており、必要に応じて配布できるようになっておりますということです。報道のほうでは、学校のほうに、特別にそういう子のために保健室に用意してあるだとか、今回の生理の貧困問題に関して特別に用意するような事例もございますが、田原市においては、ふだんの保健室のこのような対応で今のところやっているというような答弁をさせていただきました。

次に、5ページをご覧ください。

みんなの党愛知の岡本議員のほうから一般質問がございました。これは、まちづくり全体についての質問でございまして、そのうちの4番目の小中学校における道徳教育についてという内容が教育委員会に該当するものでございます。

8ページに一般質問通告書というのがございまして、岡本議員の通告内容があります。この4番目の小中学校における道徳教育についてというのが岡本議員のほうの質問になっております。

質問内容については、郷土愛や自己の生き方を学ぶ道徳教育を進めるにあたり、本市の小中学校の道徳教育の取組や今後の進め方について何うという質問でございます。

その質問の市の回答としては、小中学校での道徳教育は学習指導要領をもとに、特別の教科道徳の時間として学校の教育活動全体を通じて、児童生徒の発達段階を考慮して行っています。内容として、小中学校共に、善悪の判断、親切・思いやり、公正・公平、郷土愛など、22の内容項目について年間を通じて計画的に行われている。そして、平成22年に田原市教育振興基本計画を策定し、ふるさと学習を推進してきました。その一つとして家庭・地域と連携をして、子どもの心を育てる道徳教育を行っています。これが今までの取組で、そして今後の進め方については、新しい田原市学校教育振興計画のもとに、道徳教育については、討論型、問題解決型など、新しい授業形態を取り入れたり、道徳教育と体験活動の関連を図ったりしながら、生き方について考えることを大切にしますということを答えさせていただきました。

実は、岡本議員のこの趣旨というのは、近頃子ども達のモラルが非常に悪くなっている。それについて道徳教育をもう一回見直すべきではないかというような内容になっております。その中で、その1問目の質問の回答の後に、実はこのような質問がありまして、道徳教育についてお答えを市がしたが、子ども達のモラル低下が目立つ時代である。SDGsは、モラルが前提の上で行動指針の啓蒙をしているということで、今後、道徳教育とは何かを見直す時代ではないかということで、以下、親孝行しましょう。兄弟姉妹仲よくしましょう。夫婦は

仲よくしましょう。友達は互いに信じあって付き合ひましょう。行動をつつしみましょう。広く全ての人に愛の手をさしのべましょう。勉学に励み手に職をつけましょう。知徳を養い自分の才能を伸ばすことに努めましょう。人格の向上に努めましょう。世の人々や社会のためになる仕事に励みましょう。法律や規則を守り、社会の秩序を守りましょう。正しい勇気を持って国のために真心をつくしましょう。

この教えのどこに問題があるかお答えくださいということをいただきました。

これは、皆さんご承知の教育勅語という戦前の道徳の指針となるものでございます。それについて、市のほうはどのような考え方を持っているかというような質問がありましたので、これらの言葉についての内容だけを見れば、特に問題はないのではないのでしょうかということで、言葉一つ一つを取っても問題はないと回答させていただきました。

その後、岡本議員のほうから教育に、道徳に対する自分の考え方を述べたということになります。

一般質問は、これで終わりました。まだ、先ほどあった議案については、最終日が来週になりますので、そこで可決という形になるという流れでございます。

以上です。

教育長

ただいま事務局の説明がありました。

田原市議会第2回定例会一般質問について、何かご質問等ございませんでしょうか。

ご質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

教育長

文化財課長

そのほか、事務局から何かございますか。

配付をさせていただきました封筒のほうの中にチラシが入っております。6月26日から博物館で、移動美術館2021というものが開催されます。愛知県美術館と愛知県の陶磁美術館からコレクションを選んで展示されるということになります。

愛知県美術館からは、美術作品の中から生き物をテーマにした作品ということで、親しみやすい作品の紹介・展示がされるということになります。

それから、愛知県の陶磁美術館からは、やきもの、特に中世の渥美窯や、瀬戸、常滑等のやきものが展示されるということになりますので、移動美術館につきましては、観覧料無料ということにさせていただいておりますので、ぜひPRもさせていただいて、会期中含めて、何度も足をお運びいただけるとありがたいし、周りの方々にPRのほうもよろしくお願ひしたいと思います。

イベントとしまして、開幕した6月26日、7月10日に記念講演会が

それぞれあります。26日の初日は、愛知県美術館の館長さんが「生きもののかたち」というテーマで記念講演を、それから、7月10日につきましては、「やきものは楽しい」ということで陶磁美術館の副館長さんが講演をされます。会場は崋山会館のレセプションホールということで、50名先着順ということにさせていただきます。こういう新型コロナウイルス感染症の状況下ですので、感染症の対策を万全にしながら、広い会場で行っていくということになります。ぜひお時間ありましたら講演会等も足をお運びいただければと思いますので、ご紹介をさせていただきました。

よろしく願いいたします。

以上です。

教育長

今の件につきまして、何かご質問ありますでしょうか。

そのほか、ありましたら。

教育総務課長

では、日程を含めてよろしいでしょうか。

次回の教育委員会の日程を7月13日の火曜日、1時半から北庁舎の200会議室で行いたいと思っております。

7月6日の教科研究会のほうにつきましては、高崎委員さんよろしく申し上げます。

あと、7月9日に予定しておりました県の教育委員会連合会定期総会は、残念ながら書面開催となっておりますので、ご承知おきください。また、後日、資料はお送りいたします。

併せて、7月16日に三遠南信教育サミットを崋山会館にて予定しておりましたけど、こういった時期でございますので、書面による会議という形にさせていただきますので、ご承知おきいただきたいと思います。

この日程にはございませんが、8月24日火曜日に伊良湖岬小学校の竣工式を予定しております。おそらく開式は10時あるいは10時半ぐらいを予定して、式典自体は30分ぐらい、あと、内覧会で午前中には終わるような予定をしています。皆様方にはご予定をお願いしたいと思っております。

また、学校訪問は既に始まっております。明日以降、6月18日以降、それぞれまた開催をいたしますので、ご出席のほどよろしくお願いしたいと思っております。

私から以上でございます。

教育長

ただいまの件について、何かご質問ありますでしょうか。

三遠南信教育サミットにつきましては、何とかできないかということで準備をしていたのですが、やはりこの状況では無理だということで、各地区から1自治体ずつ書面による報告を出していただいて、それをまとめたものをお配りするという形を取らせていただきます。

田原市としては、これで一応、書面によって開催を行ったという形

を取らせていただいたものですから、来年度は次に開催予定地である浜松市のほうへ移すというような、そんな予定になっておりますので、ご承知おきください。

その他ありますか。

スポーツ課長

スポーツ課になります。よろしくお願ひいたします。

8月8日に予定しておりましたオリンピックのパブリックビューイングが中止ということになりました。既に皆さん方、耳にしているかも分かりませけれども、一応この場で発表させていただきます。

以上です。

太田委員

今の件ではないですが、日程関係で小中学校のいろいろな部活動大会については、どのような予定で、また、部活も実際やっているかやっていないかもよく分からないですけれども、そのあたりを教えてください。

学校教育課長

中学校の市の大会につきましては、予定どおり6月26日を皮切りに、雨天等がなければ土曜日開催、26日、7月3日、7月10日という形になります。ただ雨天等で土曜日にできない場合には、27日や、7月4日など、日曜日に延期になるような場合もあるのですが、新型コロナウイルス感染症の関係もあるので、土曜、日曜日の連続開催というのはなるべく避けるような形で考えています。

それから、小学校の水泳大会につきましては、7月15日木曜日にそれぞれの学校で開催という形になります。例年、学校が集まってやっているのですが、本年度は集めることができないということで、各学校でほぼ同じような時間帯に記録を取り、その記録を持ちより、順位を出して表彰も行うという形で実施の予定です。

太田委員

外部の方々の参観は、なしということですか。

学校教育課長

なしです。

教育長

中学校のほうの大会も、去年は、全ての公式の大会がなくなったのですが、今年は市内大会も今課長が言ったような形で開催、それから今のところ東三大会、県大会も一応予定どおり開催するという方向です。

太田委員

ということは、全国までつながっているという

教育長

全国のほうもまだ、やめになったとかいう、そういうのが来ておりませんので、今のところは一応やる予定で動いておりますが、少しまだ不確定な部分があります。

学校教育課長

県大会につきましては、いくつかの地区がもう出てくるようであれば開催するという通知が来ております。

教育長

愛知県が5つの地区に分かれているのですが、そのうちの3つ以上の参加があれば、県大会は行うという取り決めだそうなので、また、ほかの地区のことが、よく確定した情報が入っていないですが、東三河地区は一応やる方向でということでもあります。

太田委員
図書館長

はい、分かりました。

図書館から、たはらとL e a fという小さい冊子を配らせていただきました。夏の図書館のイベント等が載っていますので、またご覧いただければと思います。

以上です。

教育長
教育部長

そのほか、

ただいまの新型コロナウイルス感染症の関係の緊急事態宣言が継続中で、20日には一応解除されるような方向で今、動いているということです。そのため、教育委員会の所管の施設関係の開館時間の変更があるかもしれませんので、ホームページ等でご確認いただければと思います。

教育長

委員の皆様、ほかにもございましたらよろしくお願ひします。

よろしかったでしょうか。

では、特にないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。

これをもちまして田原市教育委員会第6回定例会を閉会とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

閉 会 午後3時00分

(会議録署名人)

教育長

委員

委員